

## 24節氣お米づくり体験プログラム

自然の中では楽しめる要素がそこかしこに転がっています  
**お米づくり** という自然相手の作業を通して物事を多面的に捉える力を養い、  
日本の気候や風土を体と心で感じながらあらゆることに応用できる柔軟な思考を育みます

自然との共存

食の安全

心と体の発育

TANNBO NO WAの田んぼは**自然栽培**です。  
農薬はもちろん、あえて肥料も使いません。

**太陽・水・土**のめぐみをいただき

稲が本来持っている力を引き出すように栽培しています

自然栽培の田んぼには稲と一緒に虫や微生物、たくさんの  
生命が生まれて、成長します

小さな田んぼの中に大きな宇宙の循環を感じることが  
できます

今年も、みなさんと一緒に種を蒔いて、苗を植え、成長し  
た稲を収穫し、みんなで美味しくいただきたいと思います  
TANNBO NO WA 馬場寛明

泥が体に触れても大丈夫  
日焼け止めがわりになります  
泥んこスイミングもできます

水がきれいなところのみに生息する  
水カマキリもいます

キレイ好きな虫も住める環境で育つ  
お米って、どんなお米なんだろう??

※2018年にクラブの子が東京では  
珍しい水カマキリを見つけて大騒ぎ  
になりました

仲間とお米づくりをしながら、季節の移り変わり  
と見えるようで見えない、でも確実にそこにいる命を感じること  
それらは、心と体に**何か**をもたらしてくれます

でも、残念ながらすぐには現れません  
なぜなら、これらは「自分」の基盤作りだからです

人生100年時代どのように生きるか、生きてもらいたい  
かこれが大切なことかと思えます

## 24節氣とは??

地球が太陽の周りをぐるりと1周して1年  
その1年の中に「春」「夏」「秋」「冬」という4つの季節と、  
さらに日本では、その季節こまかく分けて  
24の節氣が生まれました

日本人の心を育んだ季節の豊かさがそこにあります

24節氣は農作業の目安にもなっています  
季節の移り変わり、そして二度と同じ時間や空間が訪れないことを  
お米づくりで体を動かしながら感じとってください

### 今期スケジュール

清明の会:4月5日(日)田おこし、暗渠づくり  
立夏の会:5月5日(火・祝)種まき、畔塗り  
芒種の会:6月7日(日)田植え  
小暑の会:7月12日(日)早期除草/田んぼの生き物調査  
白露の会:9月13日(月)釜戸でご飯を炊こう!  
寒露の会:10月18日(日)稲刈り  
霜降の会:11月3日(火・祝)脱穀  
大雪の会:12月13日(日)注連縄・新米を味わう  
小寒の会:1月10日(日)餅つき

※稲の発育状況により日程変更する可能性があります